

3 中高各学年の主なSGH活動実施概要

(1) 中学1年 田中正造について学ぶ

①SGH リレー講座 「田中正造 ～郷土の偉人に学ぶ～」

ア 目的 本校のSGH活動の核となる「田中正造」について理解を深めるとともに、SGH活動への興味関心を高める。

イ 日時 令和元(2019)年5月28日(火) 6・7限目

ウ 場所 本校旭城ホール

エ 対象 中1全生徒

オ 講師 佐野市郷土博物館 山田友成指導主事

カ 内容 ・田中正造の生涯やその生き様から、真のリーダーに必要な資質とは何かを知る。

・「足尾鉍毒事件」について知り、足尾植樹体験の意義を理解する。

キ 成果 佐野市内小学校出身の生徒は田中正造について学んでいるが、他地区出身の生徒にとっては初めて知ることも多く、郷土の偉人が理想とした「真の文明」とは何かを考える機会となった。



②SGH 足尾植樹活動

ア 目的 ・足尾での植樹体験や砂防事業についての見学や体験を通して、自然の大切さや環境問題の重要性を学ぶ。

・環境問題を解決するために自分に何ができるのかを考え、積極的に取り組んでいこうとする意欲を高める。

イ 日時 令和元(2019)年7月4日(木)

ウ 場所 国土交通省 渡良瀬川河川事務所

足尾砂防出張所管内の山林

足尾町環境学習センター

古河足尾歴史館

エ 対象 中1全生徒

オ 内容 足尾鉍毒事件の歴史について学び、NPO法人「足尾に緑を育てる会」の協力の下に植樹活動を行った。

カ 成果 実際に鉍毒被害を受けた村の跡地を訪れたり、当時の様子について話を聞いたりすることで、環境破壊がもたらす被害の大きさを理解することができた。



③SGH リレー講座 環境教育講話「世界のエネルギー事情とソーラークッカーの利用」

ア 目的 太陽熱を利用したソーラークッカーと、発展途上国におけるエネルギー事情について理解する。

イ 日時 令和元(2019)年11月8日(金)

ウ 場所 本校旭城ホール

エ 対象 中1全生徒

オ 講師 足利工業大学 工学部 中條祐一教授



- カ 内容 発展途上国に必要な再生可能なエネルギーとして、太陽熱を利用したソーラークッカーの普及に努める理由として、森林保護や薪を使った室内での調理による肺疾患対策があることを知った。
また、実際にソーラークッカーを使った調理実験を見ることができた。
- キ 成果 世界の実情を知り、持続可能な社会の実現のために何ができるかを考える良い機会となった。

④農業体験

- ア 目的 さつまいもの植え付け、管理、収穫、調理という一連の体験をすることで、農業や食料問題について関心を持つ。

【事前講話】

- イ 日時 令和元(2019)年5月14日(火) 6限目
ウ 場所 本校旭城ホール
エ 対象 中1全生徒
オ 講師 JAさのなす部会長 青柳 貴紀さん
カ 内容 「なぜ農業を志したか」
「さつまいも栽培について」

【さつまいも栽培】

- イ 日時 令和元(2019)年5月14日(火) 7限目に植え付け
令和元(2019)年10月30日(水) 収穫
令和元(2019)年11月5日(火) 調理実習
ウ 場所 本校校庭・調理室
エ 対象 中1全生徒
オ 内容

- ・校庭の隅の畑を耕し、苗を植えられるようにする。
- ・マルチを張り、さつまいもの苗の植え付けを行う。
- ・除草や水やり等の管理を行う。
- ・さつまいもの収穫をする。
- ・クラスごとにメニューを考え、さつまいもを使った調理を行い試食する。

- カ 成果 さつまいもの植え付け方や農業に関する講話を聞き、生徒達の興味関心が高まった。また、こまめに草取りや水やりを行い、苗の生長を身近に観察し育てたさつまいもを調理したことで、食料についてあらためて考える貴重な体験になった。

